

## 参加申込みフォーム

参加者 (氏名 部署)	(フリガナ) (部 署)
所属団体名	
TEL	
FAX	
E-mail	
<b>FAX 03-5362-0125</b>	

ご記入いただいた個人情報は、シンポジウムの参加手続きのために使用いたします。参加手続きの処理に際しては、登録者の個人情報以外の第3者に提供することは一切行いません。

----- 事務局記入欄 -----

## 科学技術シンポジウム これからの科学技術イノベーション政策 ～日本の復興及び更なる発展に向けて～

### 参加証

受付No.	受付印
-------	-----

受付が完了しました。当日は、本用紙をお持ち下さい。

## 科学技術シンポジウム

# これからの 科学技術イノベーション政策

日本の復興及び更なる発展に向けて

平成23年6月28日(火)

13:00～17:30(開場 12:30)

## Map&Access

### ウ・タント国際会議場

国連大学 3F 東京都渋谷区神宮前5-53-70



- ・地下鉄 東京メトロ 銀座線・半蔵門線・千代田線  
表参道駅B2出口より徒歩5分
- ・駐車場はございません。車でのご来場はご遠慮下さい。
- ・会場内での飲食・喫煙はご遠慮下さい。

### 【主催】

独立行政法人科学技術振興機構  
研究開発戦略センター(CRDS)

### 【後援(予定)】

内閣府、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会

## 科学技術シンポジウム

# これからの 科学技術イノベーション政策

日本の復興及び更なる発展に向けて



参加費  
無料

日時

平成23年  
**6月28日(火)13:00～17:30(開場12:30)**

会場

**ウ・タント国際会議場**  
国連大学 東京都渋谷区神宮前5-53-70



独立行政法人科学技術振興機構  
研究開発戦略センター

## 開催趣旨

我が国の科学技術政策は、重点分野の研究開発推進政策から、社会的課題の達成を目指した科学技術イノベーション政策へと、大きく方向を転換しつつあります。特に、東日本大震災からの復興・再生が大きな課題となった今、科学技術が復興・再生にどのように貢献できるかが問われています。

課題達成型の政策を推進するためには、これまで進められてきた重点分野の研究開発の成果を継承・発展させるとともに、イノベーションプロセス全体を視野に入れた政策の形成が重要です。

科学技術振興機構研究開発戦略センター(CRDS)では、日本の科学技術力を国際的に評価する調査を隔年で実施しており、最新の結果を6月に公表します。

この機会に本シンポジウムを開催し、日本の科学技術力の現状を踏まえつつ、日本の復興及び更なる発展に向けて科学技術イノベーション政策を今後どのように形成、実施していくか議論します。

## プログラム

### 13:00~13:05 主催者挨拶

吉川 弘之(CRDSセンター長)

### 13:05~13:15 来賓ご挨拶

総合科学技術会議  
文部科学省

### 13:15~13:30 基調講演

吉川 弘之(CRDSセンター長)

### 13:30~15:10 第一部[講演] 日本の科学技術力の現状と課題

#### ○重点推進4分野の到達点及び今後の方向

- ①環境エネルギー分野 笠木 伸英(CRDS上席フェロー)
- ②電子情報通信分野 丹羽 邦彦(CRDS上席フェロー)
- ③ナノテク・材料分野 田中 一宜(CRDS上席フェロー)
- ④ライフサイエンス/  
臨床医学分野 浅島 誠(CRDS上席フェロー)

#### ○中国、韓国から見た世界の科学技術力

- 中国の調査結果から 程如煙(CHENG RU YAN)  
中国科学技術情報研究所(ISTIC)  
戦略研究センター 副センター長
- 韓国の調査結果から ILGOU CHO  
韓国産業技術評価管理院(KEIT)  
情報通信技術プログラム企画  
タスクフォース チームリーダー

### 15:10~15:25 休憩

### 15:25~17:25 第二部[討論] 日本の復興及び更なる発展に向けて -科学技術はどう貢献できるか

#### ○東日本大震災に関するCRDSの提言

植田 秀史(CRDS副センター長)

#### ○日本の復興及び更なる発展に向けて -科学技術はどう貢献できるか

- (パネリスト)黒田 昌裕(CRDS上席フェロー/  
東北公益文科大学 学長)、  
辻 篤子(朝日新聞 論説委員)、  
富山 和彦(株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO)、  
中村 道治(株式会社日立製作所取締役/  
日本経済団体連合会産業技術委員会  
重点化戦略部会 部会長)、  
原山 優子(OECD科学技術産業局次長/  
東北大学大学院工学研究科教授)、  
前田 正史(東京大学理事・副学長)

(司会)有本 建男(CRDS副センター長)

(ラポルトゥール)庄司 真理子(CRDSフェロー)

### 17:25~17:30 閉会挨拶

北澤 宏一(JST理事長)

## 参加申込方法

お申込みは個人でお願い致します

「科学技術シンポジウム」は事前登録制です。

※先着順で受付いたしますので、定員を超えた場合は参加をご遠慮いただくことがあります。

[ホームページからのお申込み]

<http://crds.jst.go.jp/sympo/20110628/>

[FAXからのお申込み]

裏面フォームに必要事項を記入の上、  
FAXにてお送りください。

### ●参加申込みに関するお問合せ先

JST/CRDS 科学技術シンポジウム事務局

TEL 03-5362-0128

受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日を除く)

FAX 03-5362-0125

E-mail crds@omc.co.jp